

# 2014年度 第2四半期 決算説明会資料

---

財務責任者  
見浪 直博

※本資料に含まれる数値は各事業の業績を分かりやすく説明するために使用しており、  
財務諸表の数値と異なる場合があります。

※各指標の注記は、slide22をご覧ください。



# 当資料取扱上の注意点

## 将来に関する記述等についてのご注意

本資料には、当社又は当社グループの業績に関連して将来に関する記述を含んでおります。かかる将来に関する記述は、「考えています」「見込んでいます」「予期しています」「予想しています」「予見しています」「計画」「戦略」「可能性」等の語句や、将来の事業活動、業績、事象又は条件を表す同様の語句を含むことがあります。将来に関する記述は、現在入手できる情報に基づく経営者の判断、予測、期待、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実又は前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、かかる将来に関する記述は、さまざまなリスクや不確実性に晒されており、実際の業績は、将来に関する記述における見込みと大きく異なる場合があります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます（なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません）。

- (1) 喫煙に関する健康上の懸念の増大
- (2) たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更（増税、たばこ製品の販売、国産葉たばこの買入れ義務、包装、ラベル、マーケティング及び使用に関する政府の規制等）、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- (3) 国内外の訴訟の動向
- (4) 国内たばこ事業、海外たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- (5) 国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- (6) 市場における他社との競争激化、銘柄嗜好の変化及び需要の減少
- (7) 買収やビジネスの多角化に伴う影響
- (8) 国内外の経済状況
- (9) 為替変動及び原材料費の変動
- (10) 自然災害及び不測の事態等

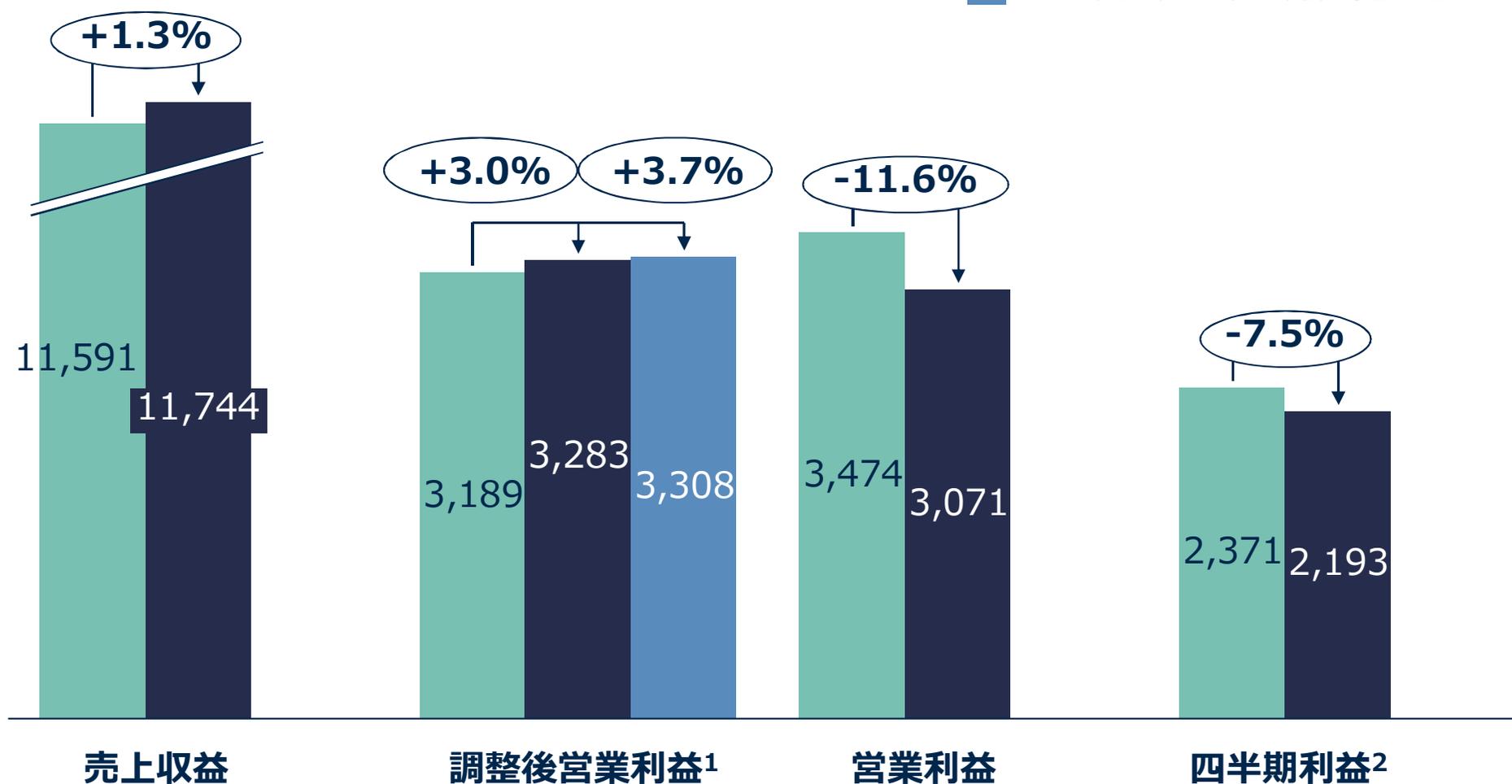
# 全社実績（財務報告ベース）

# 全社実績： 調整後営業利益は堅調 - 海外たばこのプライシングが貢献

## 主要指標実績

(億円、%)

- 2013年度 第2四半期累計
- 2014年度 第2四半期累計
- 2014年度 第2四半期累計 為替一定ベース



# 事業別実績（財務報告ベース）

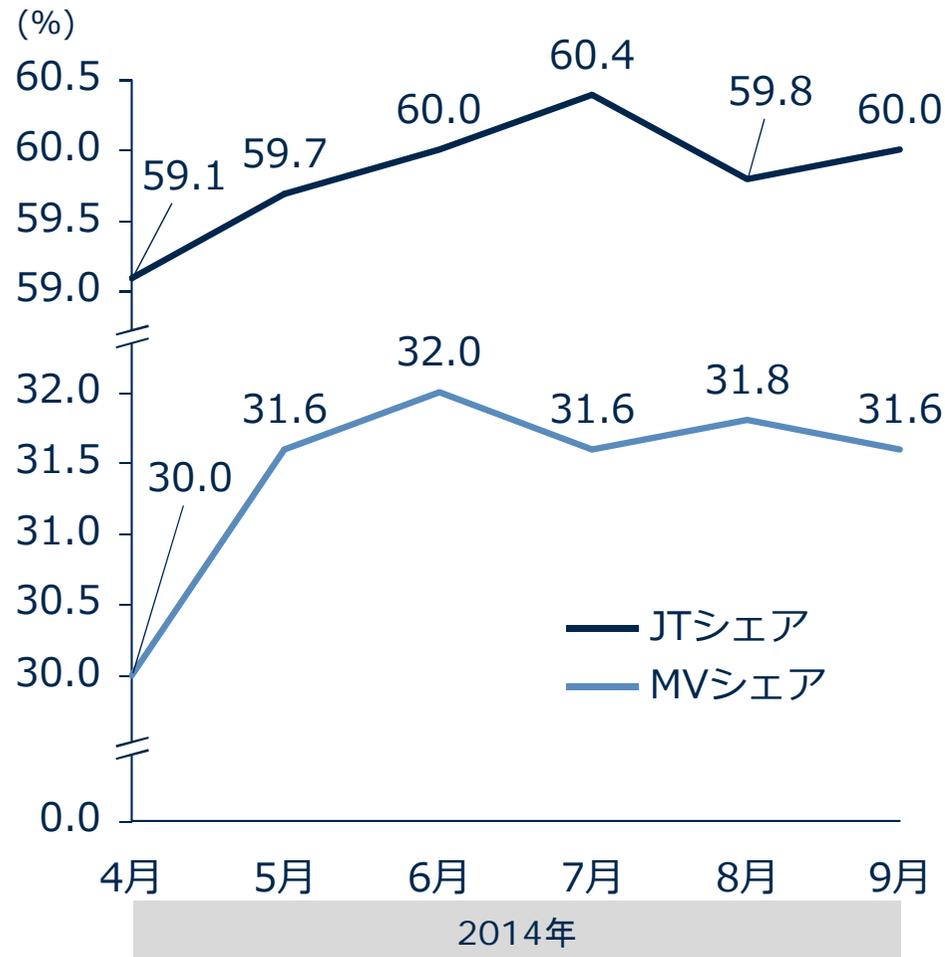
## 海外たばこ事業 (1-6月期) :

	(億本,百万US\$,%)		
	<u>2013年 1-6月期</u>	<u>2014年 1-6月期</u>	<u>対前年増減率</u>
総販売数量 <sup>3</sup>	2,020*	1,906	-5.6%
GFB販売数量	1,281*	1,230	-4.0%
<u>為替一定ベース</u>			
自社たばこ製品売上収益 <sup>4</sup>	5,840	6,083	+4.2%
調整後営業利益 <sup>1</sup>	2,079	2,323	+11.7%
<u>報告ベース</u>			
自社たばこ製品売上収益 <sup>4</sup>	5,840	5,876	+0.6%
調整後営業利益 <sup>1</sup>	2,079	2,147	+3.3%
<u>円ベース (億円)</u>			
自社たばこ製品売上収益 <sup>4</sup>	5,597	6,020	+7.6%
調整後営業利益 <sup>1</sup>	1,992	2,199	+10.4%

\*Fine cutカテゴリーの消費動向について調査した結果に基づき、High Volume Tobacco製品を紙巻きたばこ相当に換算する際の換算レートを2014年より変更。2013年度数値についても同換算レートを遡及適用しております。

# 国内たばこ事業（4-9月期）： 競争激化の中、堅調なシェア実績

JT/MEVIUS 月次シェア推移



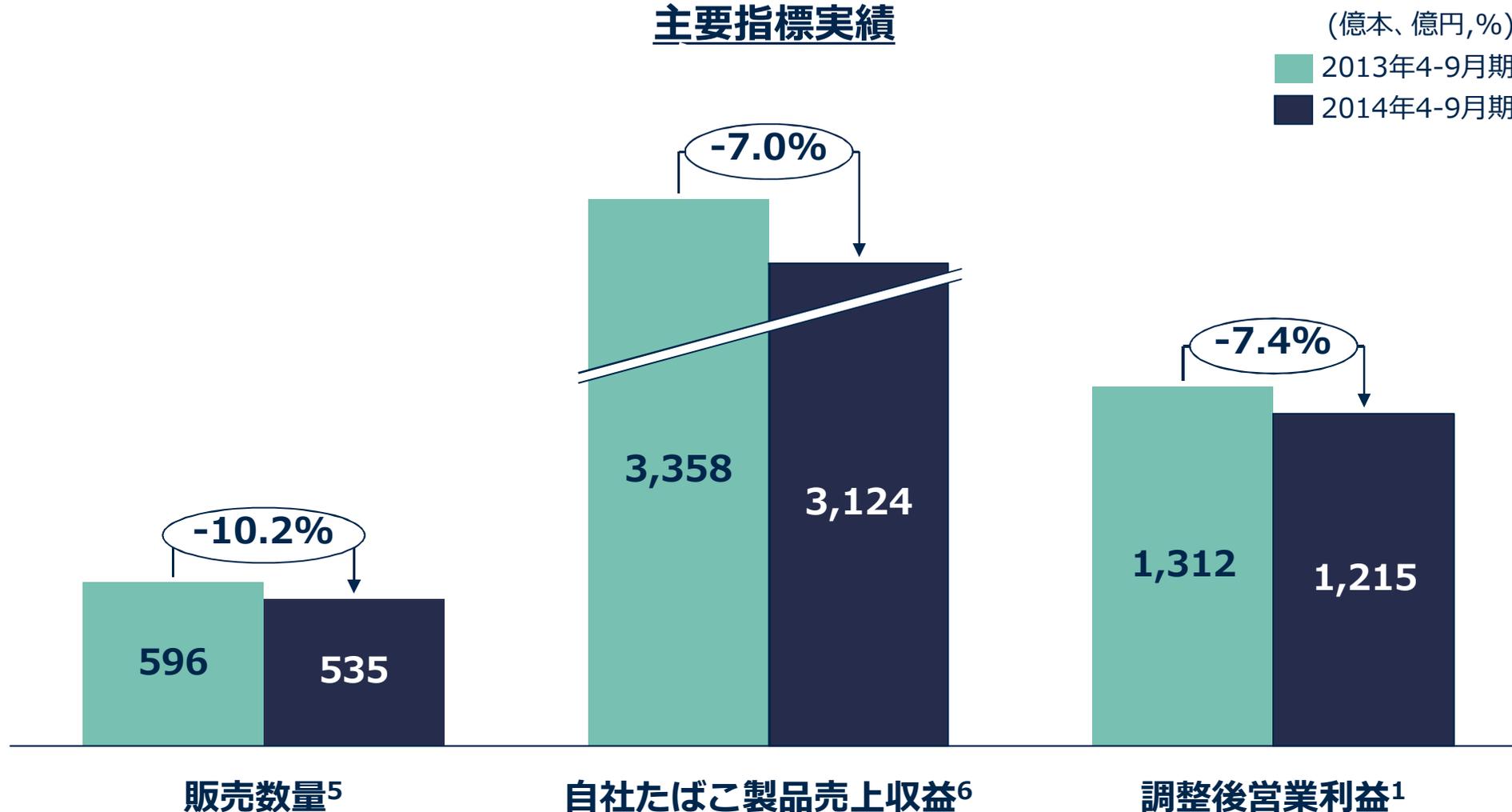
\* source; TIOJ

このスライドは投資家に業績を説明する目的で作成されたものです。消費者へのたばこの販売促進もしくは喫煙を促す目的ではありません。



# 国内たばこ事業（4-9月期）： 単価効果が数量減を一部相殺 – お客様リテンション施策が奏功

## 主要指標実績



## 医薬・飲料・加工食品事業（4-9月期）：

	(億円)		
	2013年4-9月期	2014年4-9月期	増減額
<b>医薬事業</b>			
売上収益	304	284	-20
調整後営業利益 <sup>1</sup>	-54	-64	-10
<b>飲料事業</b>			
売上収益	972	937	-35
調整後営業利益 <sup>1</sup>	-7	-1	+6
<b>加工食品事業</b>			
売上収益	758	770	+12
調整後営業利益 <sup>1</sup>	-4	-3	+1

### 医薬事業における開発の進展状況

鳥居薬品 10月 シダトレンスギ花粉舌下液 上市

# JT International 実績速報

# JT International (1-9月期) :

## 利益二桁成長が継続

	(億本、百万US\$,%)		
	<u>2013年 1-9月期</u>	<u>2014年 1-9月期</u>	<u>対前年増減率</u>
総販売数量 <sup>3</sup>	3,120*	2,966	-4.9%
GFB販売数量	1,988*	1,943	-2.2%
<u>為替一定ベース</u>			
自社たばこ製品売上収益 <sup>4</sup>	9,067	9,441	+4.1%
調整後営業利益 <sup>1</sup>	3,327	3,718	+11.8%
<u>報告ベース</u>			
自社たばこ製品売上収益 <sup>4</sup>	9,067	9,101	+0.4%
調整後営業利益 <sup>1</sup>	3,327	3,454	+3.8%

\*Fine cutカテゴリーの消費動向について調査した結果に基づき、High Volume Tobacco製品を紙巻きたばこ相当に換算する際の換算レートを2014年より変更。2013年度数値についても同換算レートを遡及適用しております。

## JT International (クラスター別1-9月期) :

- South & West Europe : 総需要減少の中、GFBは堅調に推移
- North & Central Europe : GFBの好調モメンタム継続

クラスター別増減率

(%)

	1-3月期	4-6月期	7-9月期	1-9月期
<b>South &amp; West Europe</b>				
総販売数量 <sup>3</sup>	-5.9%	+4.0%	-2.3%	-1.4%
GFB販売数量	-3.8%	+6.9%	+0.6%	+1.3%
自社たばこ製品売上収益 <sup>4</sup> (為替一定ベース)	-8.8%	+1.5%	-5.8%	-4.3%
<b>North &amp; Central Europe</b>				
総販売数量 <sup>3</sup>	+3.1%	+4.2%	-1.7%	+1.7%
GFB販売数量	+8.3%	+9.7%	+1.1%	+6.1%
自社たばこ製品売上収益 <sup>4</sup> (為替一定ベース)	+9.9%	+11.9%	+6.3%	+9.2%

## JT International（クラスター別1-9月期）：

- CIS+：7-9月期は販売数量の減少幅が縮小。トップライン伸長が継続
- Rest-of-the-World：販売数量が7-9月期には大きく改善

クラスター別増減率

（%）

	1-3月期	4-6月期	7-9月期	1-9月期
<b>CIS+</b>				
総販売数量 <sup>3</sup>	-7.8%	-14.7%	-10.8%	-11.3%
GFB販売数量	-4.9%	-10.9%	-5.0%	-7.1%
自社たばこ製品売上収益 <sup>4</sup> （為替一定ベース）	+14.6%	+4.2%	+8.9%	+8.9%
<b>Rest-of-the-World</b>				
総販売数量 <sup>3</sup>	-5.6%	-0.2%	+6.4%	+0.4%
GFB販売数量	-13.6%	+1.2%	+12.8%	+0.8%
自社たばこ製品売上収益 <sup>4</sup> （為替一定ベース）	+0.2%	-1.2%	+2.8%	+0.6%

# L-f-Lベース（参考）

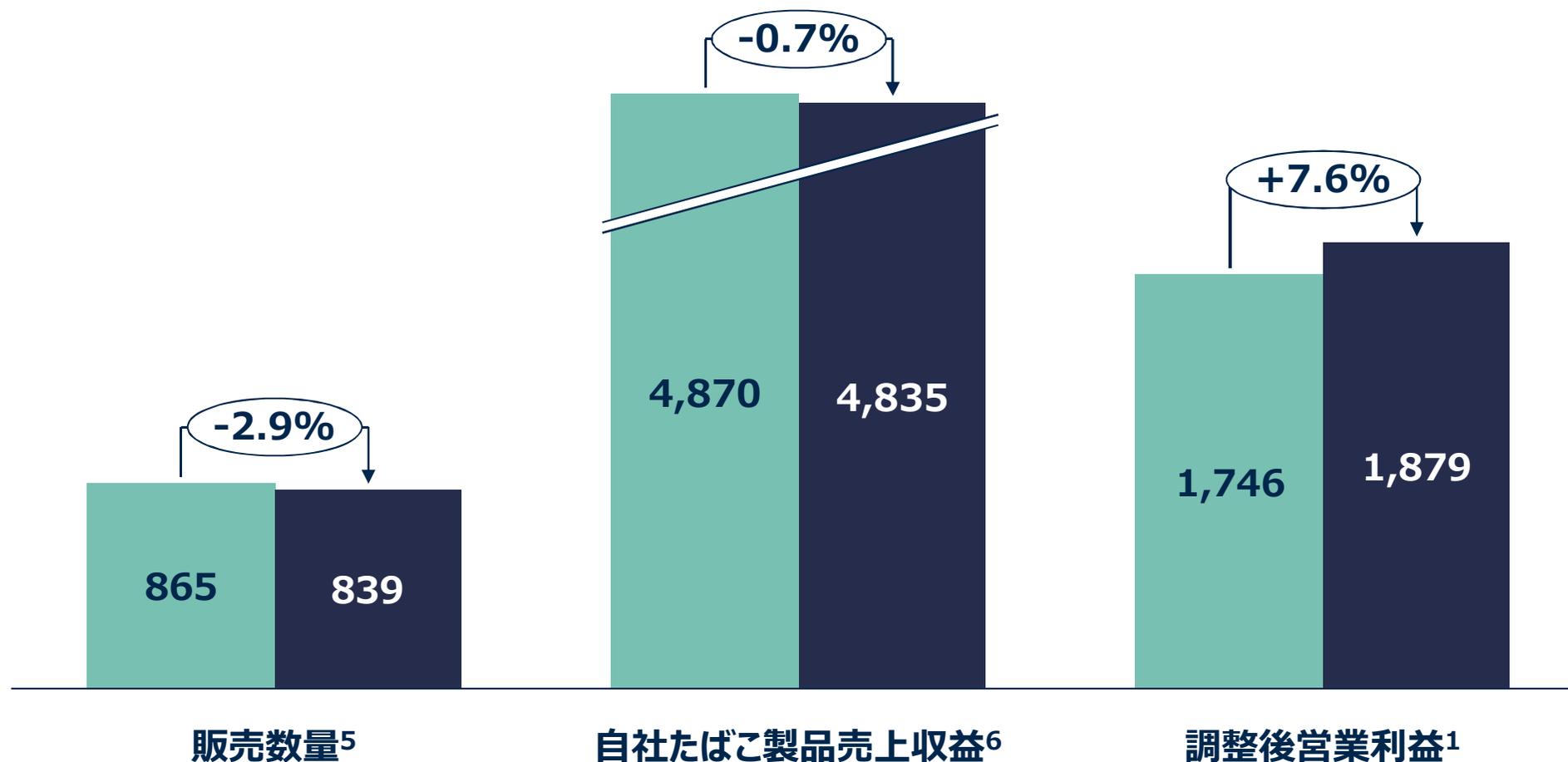
---

Like-for-Like ベース参考数値は、既に公表している四半期毎の数値を合算し簡便的に算出したものとなります。詳細につきましては参考資料のスライド41をご確認ください。

## 国内たばこ事業（1-9月参考数値）：

## 主要指標実績

(億本、億円、%)

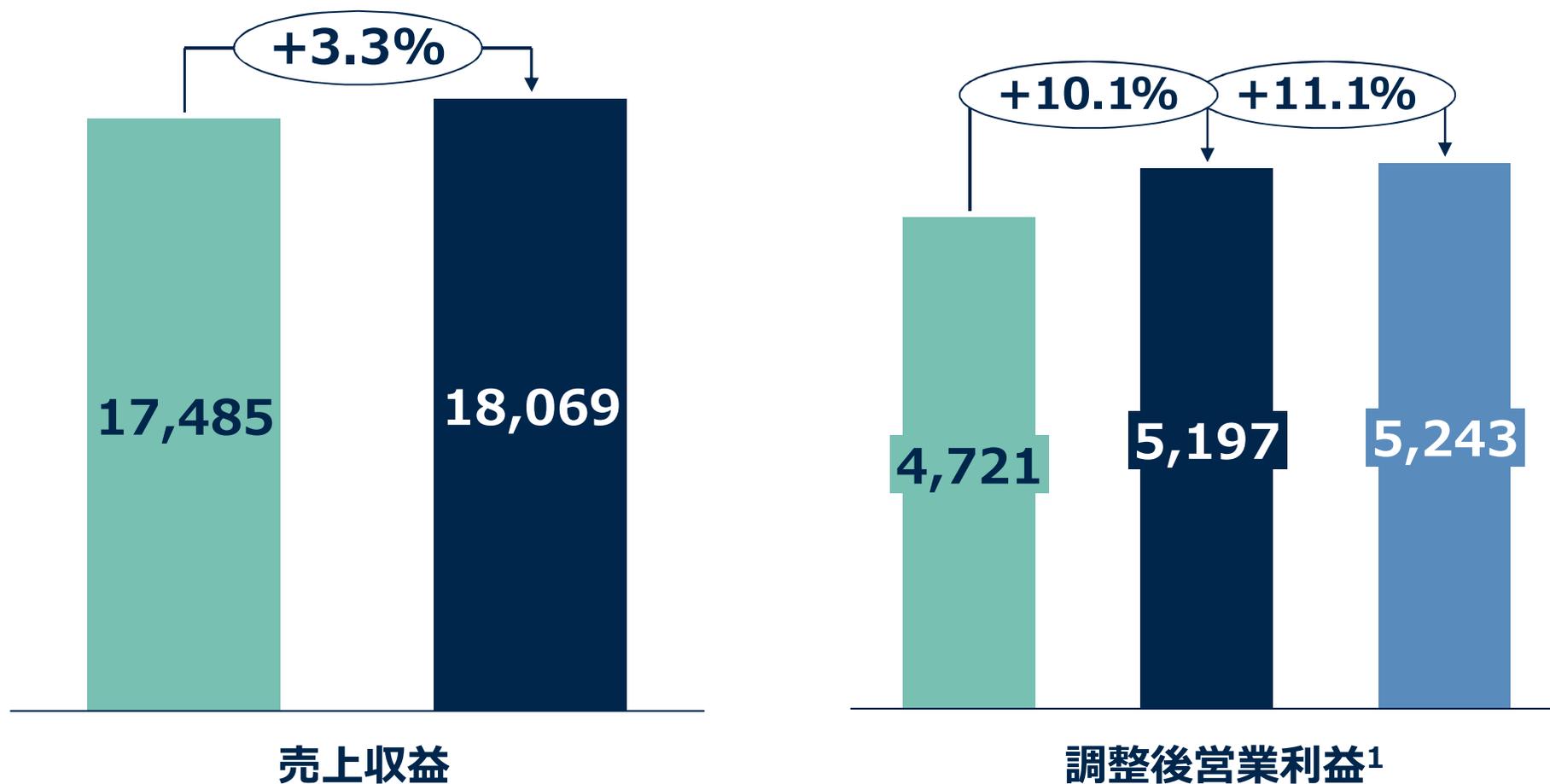
■ 2013年1-9月  
■ 2014年1-9月

全社（1-9月参考数値）：

主要指標実績

(億円、%)

- 2013年1-9月
- 2014年1-9月
- 2014年1-9月為替一定



# 2014修正見込

---

## 全社（修正見込 1-12 月）： 調整後営業利益を上方修正

(億円,%)

	<u>修正見込</u>	<u>当初見込差異</u>	<u>対前年増減率</u>
<b>調整後営業利益<sup>1</sup> (為替一定ベース)</b>	6,610	<b>+110</b>	<b>+7.8%</b>
<b>売上収益</b>	24,230	<b>-70</b>	<b>+2.1%</b>
<b>調整後営業利益<sup>1</sup></b>	6,450	<b>+220</b>	<b>+5.2%</b>
<b>営業利益</b>	5,860	<b>+320</b>	<b>-8.9%</b>
<b>当期利益<sup>2</sup></b>	4,010	<b>+310</b>	<b>-9.6%</b>

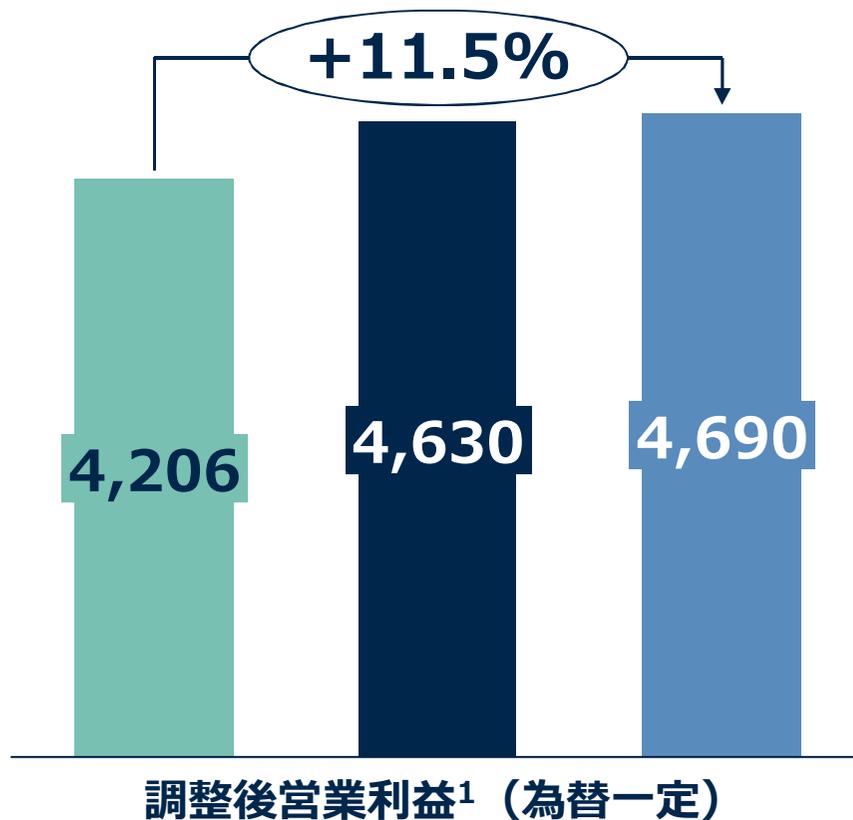
\*2014年10月7日に発表をした「欧州におけるたばこ製造拠点再編に関する協議開始について」に関連するリストラ費用は現時点では未確定であり、今回の修正見込には含んでおりませんが、2014年度中の計上を見込んでおります。

# 海外たばこ事業・国内たばこ事業（修正見込 1-12月）： 年初のコミットメント達成に自信

■ 2013年実績  
■ 2014年当初見込  
■ 2014年修正見込

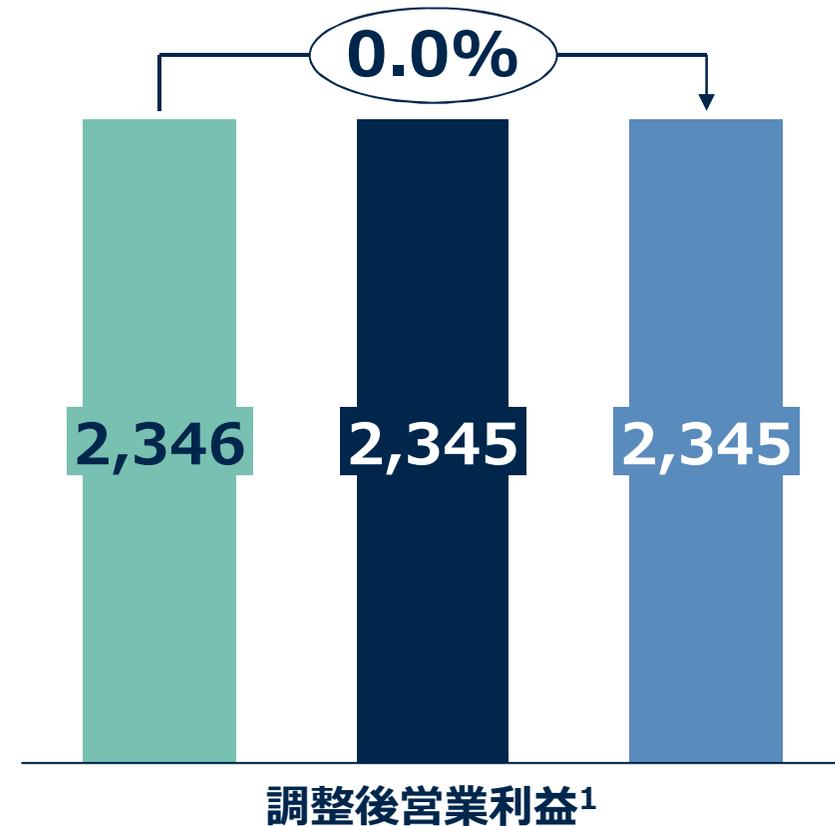
## 海外たばこ事業

(百万US\$,%)



## 国内たばこ事業

(億円,%)



# 医薬・飲料・加工食品事業（修正見込 1-12月）：

(億円)

	<u>修正見込</u>	<u>当初見込差異</u>	<u>対前年増減額</u>
<b>医薬事業</b>			
売上収益	650	+20	+68
調整後営業利益 <sup>1</sup>	-95	+35	+42
<b>飲料事業</b>			
売上収益	1,820	-60	-18
調整後営業利益 <sup>1</sup>	-15	-	+6
<b>加工食品事業</b>			
売上収益	1,610	-40	+38
調整後営業利益 <sup>1</sup>	10	-20	+4

終わりに：

---

- **為替一定ベース調整後営業利益の約8%成長を目指す**
  - **海外たばこ事業は、コミットメント達成に自信**
  - **国内たばこ事業は、引き続きMEVIUSを中心としたブランドエクイティ強化を継続**
- **一株当たり配当金は、当初計画通りの100円**

## <注記>

- 1調整後営業利益： 調整後営業利益 = 営業利益 + 買収に伴い生じた無形資産に係る償却費 + 調整項目（収益及び費用）\*  
\*調整項目（収益及び費用）= のれんの減損損失 ± リストラクチャリング収益及び費用等
- 2 四半期利益/当期利益： 親会社の所有者に帰属する四半期利益/当期利益
- 3総販売数量：  
(海外たばこ事業) 水たばこ/製造受託を除き、Fine Cut/Cigar/Pipe/Snus込み
- 4自社たばこ製品売上収益：  
(海外たばこ事業) 物流事業、製造受託等を除き、水たばこの売上込み
- 5販売数量：  
(国内たばこ事業) 国内免税販売及び中国事業部分を含まない
- 6 自社たばこ製品売上収益：  
(国内たばこ事業) 輸入たばこ配送手数料収益等を控除